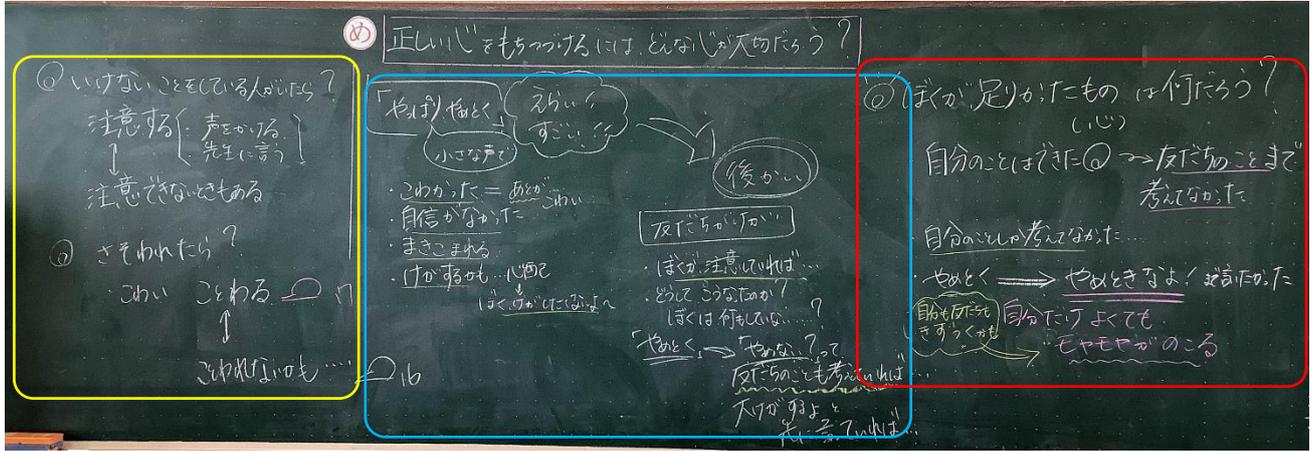


3年生の実践

実施日 R6 6月 20日

教材 「あと、ひと言」

授業の様子(板書など)



児童の現状を把握

登場人物の心情から考える

中心発問で価値について考える

授業のポイントや振り返り

香道研の仲間から学んだ板書の3層構造をやってみた!

やってみて、、、書きやすい!!!まとめやすい!!!

さらに、発問を3つに厳選して、実施したところ・・・

話し合いの時間が長くとれた!

そんな発見の多い1時間だった。

本時で行った発問は

- ① 「やっぱりやめとく」が小さい声になったわけは?
- ② 友達がけがをしたと聞いて、どんな気持ちになった?
- ③ ぼくに足りなかったもの(心)は何だろうか??

一見、教材理解で終わりか・・・と思われる発問だが、

始めに、児童の実態把握の時間をしっかりとることで、子どもたちは、自分の生活と関連付けながら考えることができていた。

また、授業の中で、赤白帽子を活用し、立場の選択を3度行った。

そうすることで、児童が常に自分事として、教材の状況について考えることができていた。

今回は、試しの1時間だったが、

児童は、「自分の判断で、正しくないと考えられることをしている人を止めることもできるのだ」と発見していた。